

No.203

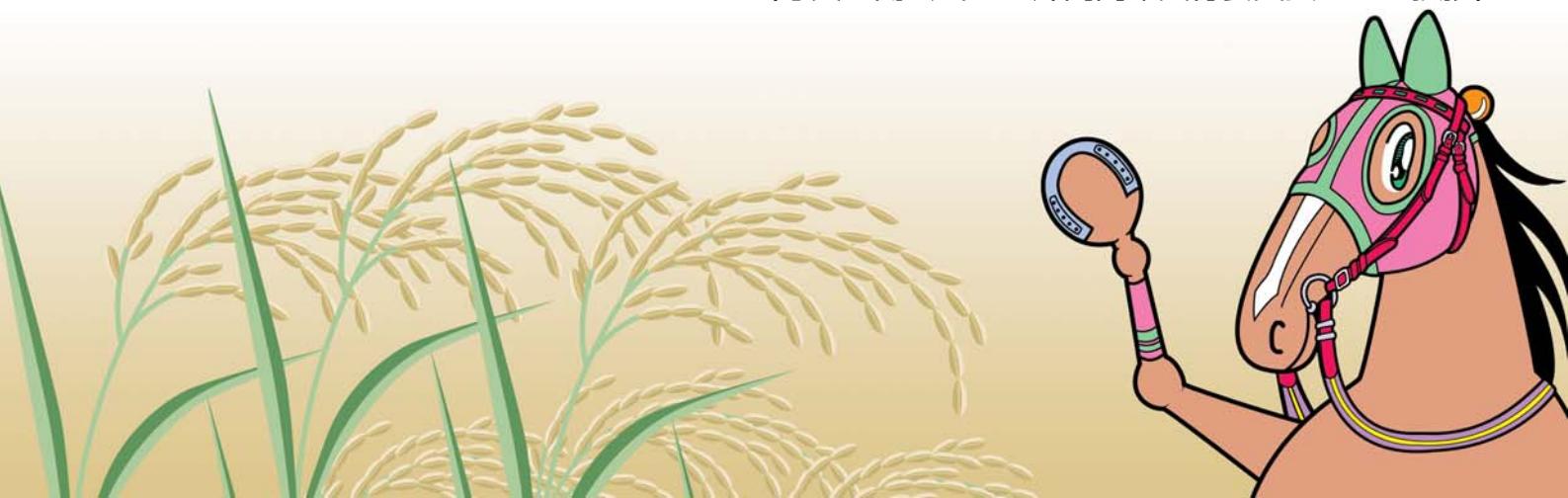
JA だより



ー自然のぬくもりと暮らしたくてー



(写真は開会式での片岡禹雄実行委員長からの挨拶)



食の「安全・安心」生産と消費を結ぶ感謝祭 『2012 しづない農業まつり』開催



10月7日、JAしづない前広場において、食の「安全・安心」生産と消費を結ぶ感謝祭をテーマに「2012 しづない農業まつり」（しづない農業まつり実行委員会 実行委員長 片岡禹雄）が開催されました。

今年は、10月に入ってからも例年になく暖かい日が続いたこともあり、当人も絶好の「まつり日和」のなかで開催することができ、会場は、終日買い物客などで大いに賑わっていました。



午前10時00分 阿波踊り

太鼓に続いて、こちらもお祭り気分を盛り上げます。ちゃま姫連と天馬連による阿波踊りです。子どもたちも可愛らしく踊ってますね。



午前9時30分 染退太鼓

太鼓の音色にお祭り気分が高まります。今年は、「小熊」「染退川風神渡り打ち」「出陣」の3曲が披露されました。



午前9時15分 紅白餅まき

恒例の紅白の餅まきでスタートしました。今年も写真の通りの大好評で、午後0時30分から2回目の餅まきも行いました。



午後1時30分

ライブコンサート

静内出身の工藤夕貴さんが、作詞作曲した歌が披露され、キレイな歌声とメロディーが会場中に響き渡りました。



午前11時30分

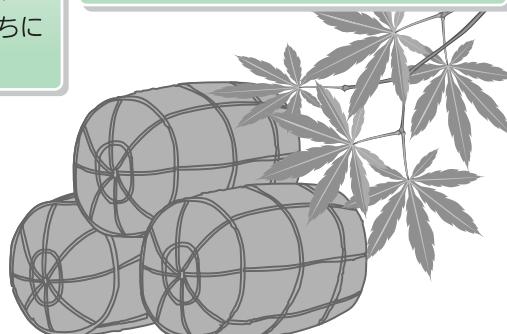
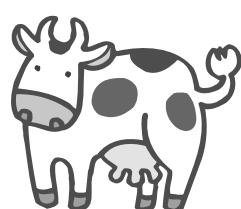
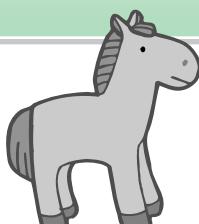
牛乳早飲み競争

小学生の部、女性の部、男性の部と分け、どのグループもスタートと同時に全員の牛乳がみるみるうちに減っていました。



午前11時00分 餅つき実演

餅つきは、青年部の中道啓輔部長と岡野雅樹副部長、そして、子どもたちに協力してもらいました。ついたお餅は、その場で無料配布されました。





午後3時00分 お楽しみ抽選会

最後は、毎年恒例の大抽選会です。

ご家族だけでは食べきれないほどのお米や野菜が当たる「宝豊年トレーー賞」をはじめ今年多くの賞品が抽選されました。

写真は、宝豊年トレーー賞に当選された幸運な10名の方です。



正午 着ぐるみ競走

今年初めて行った着ぐるみ競走では、左から新ひだか町代表のコンブマン、ホッカイドウ競馬代表のナナセちゃんとホクトくん、そして、まつりではお馴染みの元気くんが登場しました。

競走では、序盤まで本命のコンブマンがリードするもゴール寸前にナナセちゃんの猛烈な追い込みが決まり、見事ナナセちゃんがチャンピオンとなりました。



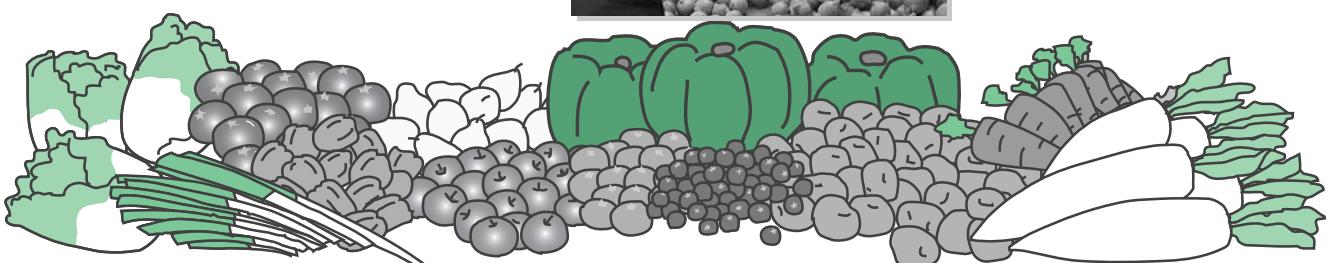
午後2時00分

重量当てクイズ

J Aしづない青年部によるジャンボかぼちゃ・ミニトマト重量当てクイズ発表が行われ、ジャンボかぼちゃの重量では、ピタリ賞も出ました。



各種出店・イベント も大好評でした。



10年で一千頭以上を出荷

渡辺隆氏が「繁殖農家特別表彰」受ける

10月27日、長崎県・佐世保市で、新ひだか町静内和牛生産改良組合の組合長も務めている田原地区の渡辺隆氏が、「和牛繁殖農家の特別表彰」を受けました。

これは、10月25日から29日まで5日間の日程で開催された「第10回 全国和牛能力共進会」の一事業として実施されたもので、現在までに素牛を1,000頭以上市場出荷した繁殖農家を対象に(社)北海道酪農畜産協会が表彰を行つたものです。今回の表彰では道内から渡辺氏を含め5名の個人、1つの農業生産法人が同表彰を受けました。

また、5年に一度開催され「和牛の祭典」ともいわれる同共進会には、当JAから3名が観察をしており、全国から厳選された和牛を見て、吸収したことが多く、今後の和牛素牛生産の更なる原動力となつていくことと期待しています。



ご自身の順番を待っています。



他の受賞者の方と記念に一枚！



共進会場の様子



「JAしづない太陽の瞳特別」発走

10月18日、ホッカイドウ競馬協賛レース「JAしづない太陽の瞳特別」が行われました。

レースは、絶好のスタートから折り合いよく2番手を確保した井上俊彦騎手騎乗の1番人気アウヤンテブイ号が、終始楽な手応えのまま4コーナーをまわり、最後も外から差を詰めたマツハタイザンに危なげなく2馬身差をつけ、優勝しました。

また今回、優勝したアウヤンテブイ号の馬主・調教師・騎手・厩務員の方には、副賞としてミニトマト「太陽の瞳」(3kg)が1箱ずつ贈呈されました。



「農婚塾 in 新ひだか」開催！

8月31日から9月2日までの3日間の日程で、農村交流ツアー「農婚塾 in 新ひだか」が開催されました。

今回のツアーには、道内外から10名の女性、男性は静内地区から9名、三石地区から3名の計22名の参加がありました。

日高地方ならではといえる軽種馬関連施設の見学、ジャガイモ・トウモロコシの収穫体験やその獲れたて野菜を使ったカレーテストなどを通して、3日間という限られた時間のなかで、お互いに交流を深め、最終的には、2組のカップルが誕生しました。

今年も多くの子どもたちが来場! 「ハロウイン2012」開催



ピンゴゲーム大会はやっぱり大人気!
上島大輔さん(写真左)の仮装もキマってますね!



子どもたちも可愛く仮装して来場してくれました。

10月29日、新ひだか町公民館でこゝしづない青年部（部長 中道啓輔
部員32名）主催、静内そ菜振興会青年部、豊畠青年部、もぎたて朝市会協力
のもと「ハロウイン2012」が開催されました。
このハロウインは、2007年から始められ、2000の年にインフルエン
ザの流行により一度の開催中止はあつたものの今年で11回目を迎えました。
今年も昨年に引き続き、多くの子どもたちの来場があり、出店を行った焼
きそばや豚汁、さうじやんゲームなど各コーナーが大いに賑わいを見せていま
した。

また、○×クイズ大会では、ハロウインにちなんだ問題に子どもたちも真
剣な表情で考えている様子などは微笑ましくもありました。

当初は手探りの状態で始めたハロウインも開催を重ねるごとに着実に地
域への拡がりと浸透してきている様子を感じることができ、開催当日ま
では、不安な気持ちも抱えていた青年部員もまた来年の開催へ向け、手応え
を掴んでいました。



平成24年度もぎたて朝市営業終了

10月27日、もぎたて朝市会（会長 福岡
隆子 会員8名）主催の「もぎたて朝市」が今
年最後となる営業を行いました。

地元の方には、お馴染みとなった朝市は、今
年も変わらない人気で、開始前から販売を待ち
侘びる多くのお客様で、毎回会場は大いに賑わ
いをみせていました。

この日も、販売開始前から多くのお客様が会
場に詰めかけ、販売開始10分程で商品がほぼ
完売状態となりました。毎年恒例の豚汁・かぼ
ちゃしらこの炊き出しも好評で、最終日も盛況
のうちに終了しました。



第6回Aiba祭開催

10月25日、ホッカイドウ競馬支援事業実
行委員会が、今年6回目となる「Aiba祭」を
さくらセレモニーホールで開催しました。

この日もホッカイドウ競馬を楽しもうと多く
の方々が来場し、レース決着のたびに大変な盛
り上がりをみせていました。馬券の発売金額も
この盛り上がりに比例するように今年初の大台
越えとなる3,037,700円（計画対比13
0.94%）を達成しました。

今年もAiba祭には、多くの方々にご来場を
頂き、誠にありがとうございました。

J Aしづない本所給油所からのお知らせ

灯油・軽油の配送時間について

組合員の皆様には、日頃より当JA各給油所をご利用頂き、誠にありがとうございます。

最近は、急激に朝晩の冷え込みが厳しくなり、冬本番を迎えるにつある中、ストーブ等の暖房器具に灯油を使用する頻度も高くなっていること思います。

以前よりご案内しておりますが、灯油または軽油の配送は、注文受付日の翌日となりますので、ご理解とご協力の程、宜しくお願ひ致します。

配送時間については、

本沢・豊畠方面は午前中
東静内・春立方面は午後から
を予定しております。

配送の混雑具合等により、上記配送時間に変更が生じる場合がございますので、予めご了承願います。

問い合わせ先 JAしづない本所給油所 TEL 0146-42-0194 FAX 0146-42-5802

免税軽油使用状況記録表の提出について

「平成24年度農業免税軽油」の使用期限が、11月30日で終了致します。

例年通り、使用状況記録表を組合員の皆様には、速やかにご提出頂きますようお願い致します。

また、機械の入れ替えがある場合にもあわせてご報告をお願い致します。

● 提出締切 12月10日(月)

● 提出場所 JAしづない本所給油所

免税軽油使用状況表の記入について、4月から11月までの①使用月日、②数量、③用途、④時間をそれぞれ使用状況表に明記下さい。

使用状況記録表について、ご不明な点等がある場合には、以下までお問い合わせ下さい。

7月理事会 (31日)

- 対策農家の一部資産処分について
- 長期資金の貸付について
- 平成24年度馬産地再活性化緊急対策リース事業について
- 出資持分の譲渡について
- 出資金の減口について

8月理事会 (28日)

- 平成24年度上半期事業実績について
- 平成24年度上半期の監査結果について
- 平成24年度優良繁殖牝馬導入促進事業について
- 出資持分の譲渡について

9月理事会 (27日)

- 自治監査指摘事項の回答について
- 中央会監査の指摘事項（事務整備を要する事項）に対する回答について
- 規定類の改定について

10月理事会 (30日)

- 平成25年度産業奨励事業について
- 組合員の加入について



静内産馬市場取引成績



HBAサマーセール

8月20日から24日の5日間の日程で、HBA日高軽種馬農業協同組合主催のもと「HBAサマーセール（サラ1歳）」が、北海道市場において開催されました。

この5日間で上場された静内産馬は、206頭（牡121頭 牝85頭）が上場され、うち98頭（牡68頭 牝30頭）が売却、売却率は前年対比4.0ポイント増の47.6%（牡56.2% 牝35.3%）、売却総額は、前年対比52,300千円増の406,900千円（牡315,400千円 牝91,500千円）となり、売却率・売却総額ともに前年を上回る結果となりました。

市場全体については、1,190頭（牡640頭 牝550頭）が上場され、うち566頭（牡345頭 牝221頭）が売却、売却率は47.6%（牡53.9% 牝40.2%）、売却総額については2,428,357千円（牡1,647,198千円 牝781,159千円）という結果となりました。

HBAオータムセール

10月15日から18日の4日間の日程で、HBA日高軽種馬農業協同組合主催のもと「HBAオータムセール（サラ当歳・サラ1歳）」が、北海道市場において開催されました。

申込頭数の減少により3年ぶりの開催となり、初日に行われたサラ当歳市場に上場された静内産馬は9頭（牡5頭 牝4頭）で、3頭（牡3頭 牝0頭）が売却、売却率は33.3%（牡60.0% 牝0.0%）、売却総額は18,600千円（牡18,600千円 牝0千円）という結果となりました。

市場全体では、53頭（牡38頭 牝15頭）が上場され、14頭（牡12頭 牝2頭）が売却、売却率は26.4%（牡31.6% 牝13.3%）、売却総額は104,700千円（牡96,100千円 牝8,600千円）という結果となりました。

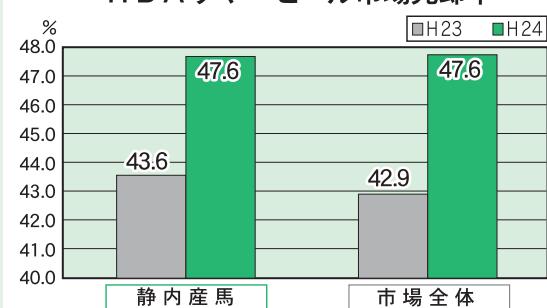
4日間の日程で開催されたサラ1歳市場では、156頭（牡67頭 牝89頭）の静内産馬が上場され、うち78頭（牡44頭 牝34頭）が売却、前年対比2.2ポイント増の売却率

は50.0%（牡65.7% 牝38.2%）、売却総額は、前年対比28,250千円増の194,850千円（牡134,200千円 牝60,650千円）という結果となり、サマーセールに引き続き、売却率・売却総額ともに前年を上回る結果となりました。

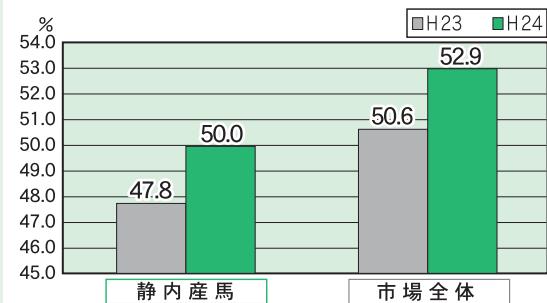
市場全体では、804頭（牡333頭 牝471頭）が上場され、うち425頭（牡206頭 牝219頭）が売却、売却率は52.9%（牡61.9% 牝46.5%）、売却総額は、1,002,733千円（牡588,445千円 牝414,288千円）という結果となりました。



HBAサマーセール市場売却率



HBAオータムセール市場売却率



重要な
お知らせです!

ICキャッシュカードへの 切り替えはお済みですか?



右記のカードデザインの
カードは磁気カードです。
お早目に切り替えを
お願いします。



JAでは、偽造カード対策によるICチップ搭載カードへの切り替えをご案内しています。上記の磁気キャッシュカードをお持ちのお客様は、当JAを安心してご利用頂くためにも、お早目の切り替えをお願い致します。(発行手数料は一切かかりません。)

カード偽造や情報を盗まれる 事故が多発!!

磁気キャッシュカードのまま大丈夫?

スキミングにより、偽造や情報を
盗まれる恐れがあります!

今、使っている磁気キャッシュ
カードはどうすればいいの!?

JA窓口へ

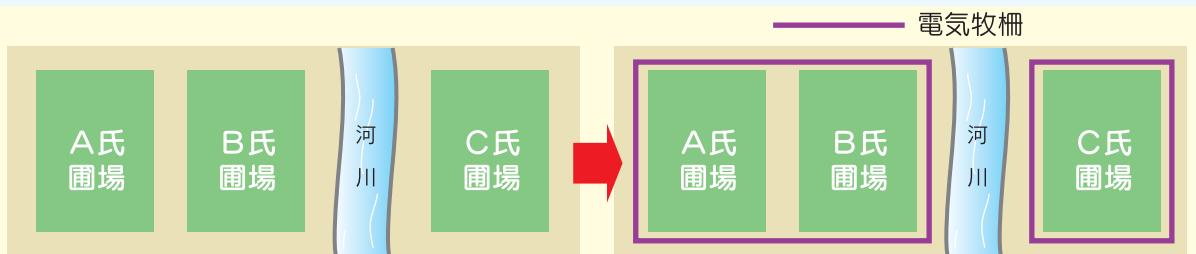
安全なICキャッシュカード及び
クレジット機能付きのJAカード
《一体型》へ切り替えのため、お届
け印をご持参の上、金融窓口へお
早めにお越し下さい。

問い合わせ先 JAしづない金融部貯金課 TEL 0146-42-1051

平成25年度 鳥獣被害防止対策における エゾシカ侵入防止柵(電気柵)整備について

- 事業対象年度 平成25年度 ※本事業は単年度での事業実施予定となっております。
- 事業対象 電気牧柵(4段)資材一式 ※対象資材には上限単価があります。
- 整備内容
 - ・侵入防止対策に必要な耕作地等。
 - ・一定規格の電気牧柵(資材)を受益者(農家)の自力施行による整備実施により、資材費相当分の定額補助を行います。ただし、上限単価の設定により、資材費については無償となります。
 - ・設置した電気牧柵一式については、当JA所有となります。8年間の無償賃貸契約を受益者と締結し、期間終了後は受益者に無償譲渡となります。なお、期間内の維持管理、下草刈り、断線等の補修については、受益者負担となります。
 - ・事業実施にあたり、受益者負担として、若干の賦課をお願いする場合があります。

● 設置イメージ



※地域・隣接地者間での話し合いによる合理的な設置を行う。
(道路及び河川による分断等を除き可能な限り複数の圃場をまとめて囲む。)

問い合わせ先 JAしづない営農部営農課 TEL 0146-42-1051